

都立高校入試問題分析



市進学院

西の国語

配点 大問1 8点 大問2 8点 大問3 26点 大問4 38点 大問5 20点

2025年度試験問題

目標点 45点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	漢字の読み			大問4	論説文		
(1)	沃田	B	2	問1	内容把握	B	4
(2)	時宜	B	2	問2	内容把握	A	4
(3)	東麓	B	2	問3	内容把握	B	4
(4)	一筆箋	A	2	問4	内容把握	B	4
				問5	内容把握	B	4
大問2	漢字の書き			問6	論理展開	B	4
(1)	テキセズ	E	2	問7	200字作文	D	14
(2)	ジョウキ	C	2				
(3)	カキュウ	C	2	大問5	現古融合文		
(4)	テンチョウチキユウ	E	2	問1	内容把握	C	4
				問2	内容把握	B	4
大問3	小説文			問3	内容把握	B	4
問1	心情把握	C	4	問4	内容把握(抜き出し)	B	4
問2	心情把握	B	4	問5	内容一致	B	4
問3	心情把握	B	4				
問4	心情把握(60字記述)	C	6				
問5	内容把握	B	4				
問6	内容把握	B	4				

問題分析

- 1 漢字の読み(4問) 2漢字の書き(4問)→他校より1題少ない
3 小説文(約4500字) 4 論説文(約4500字) 5現古融合文(約4000字)

講評

- 本文の字数は約13,000字と毎年ボリュームが多く、1000字/1分のスピードで読解をし、1問2分弱程度で設問を処理する必要がある。今年は難しかった。
1.2 沃田・時宜・東麓 自校作成校としてはやや難しめ
書き 敵せず・上気・火急 漢字は難しくないが「意味」をしっかりと考える
3 砥上裕将 「一線の湖」より出題(2025日比谷高校でも出題された文章)
水墨画を学んでいる主人公が小学校で特別授業を行うときに、図らずも水墨画の神髄に触れることになるという内容。
記述は空欄にしないように、傍線部付近を精読すること。
4 論説文 (朝倉友海『ことばと世界が変わるとき』)
「客観性とは何か」について抽象的に述べている文章。読解に時間がかかる。
作文の題「あなたは自分が使うことばの客観性についてどのように考えるか」。
→配点高い。空欄は避け「部分点を取ればよい」位の気持ちで書いたほうがよい。
5 現古融合文 (田淵句美子『百人一首一編集がひらく小宇宙』)
百人一首を題材としているが、各句の解説は詳しいので、高得点を狙いたい。
例年、大問5はしっかり得点する必要あり。時間配分に注意。
(今年は文章の量が多く、時間が足りなかったと思うが…)

西の数学

配点 大問1 25点 大問2 25点 大問3 25点 大問4 25点

2025年度試験問題

目標点 65点

設問ごと分析

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	小問集			大問3	平面図形		
問1	根号を含む計算	A	5	問1(1)	線分の長さ	A	7
問2	二次方程式	A	5	問1(2)	合同の証明	B	10
問3	確率(カードと文字列)	B	5	問2	面積を文字を使って表す	C	8
問4	中央値・平均値・最頻値	A	5				
問5	作図	B	5				
				大問4	整数問題		
大問2	二次関数			問1	連続する奇数の和	A	7
問1	直線とx軸との交点の座標	A	7	問2	条件を満たす最小の奇数	B	10
問2	三角形の面積(記述)	A	10	問3	連続する奇数の和の個数	E	8
問3	座標平面上の角の大きさ	B	8				

問題分析

- 1小問集+作図 2 関数 二次関数
3 平面図形 4 整数問題(西高独自のスタイル)

講評

- 昨年度より、取り組みやすい問題が増えた。大問4(問3)は難問。
いかに取れるべきところで確実に得点できるかが合否の分かれ目。
1 例年小問が5題出題される。計算は2問とも落とせない。
問3は引いた番号のカードを入れ替える確率の問題。
2 座標を文字で置き、立式。定番のパターンをしっかり練習すること。
問3 円がらみは珍しいが、三平方の定理を使えば解ける。
3 円と相似・合同の問題はしっかり練習しておくことが大切。
問題数をこなすと問2でOC(半径)に補助線が引けるようになる。
4 今年は問2も何としても取りたい問題(部分点でも可、空欄は避ける)
リード文の誘導通りに立式ができるかどうかがかギ。

西の英語

配点 大問1 20点 大問2 28点 大問3 20点 大問4 32点

2025年度試験問題

目標点 55点

設問ごと分析

ESAT-J⇒受験者の約95%がA評価

	出題内容	難易度	配点		出題内容	難易度	配点
大問1	リスニング			大問3	説明文読解		
問題A	対話文1 内容一致	A	4	問1	適文補充	A	2
	対話文2 内容一致	A	4	問2	語順整序	A	2
	対話文3 内容一致	A	4	問3	適文補充	A	2
問題B	Q1 内容一致	A	4	問4	内容把握	A	2
	Q2 内容一致記述	B	4	問5	適語補充	B	2
				問6	適語補充	B	2
大問2	対話文読解			問7	内容一致(2つ)	C	8
問1	適文補充(5か所)	A	10	問8	条件付き英作文	C	12
問2	語順整序	B	2	大問4	説明文読解		
問3	内容一致(2つ)	B	8	問1	適語句補充	A	2
問4	要約文完成(4か所)	C	8	問2	適語補充	A	2
				問3	適文補充	B	2
				問4	内容把握	B	2
				問5	適語補充	B	2
				問6	語順整序	C	2
				問7	内容一致(2つ)	C	8

問題分析

- 1 リスニング 2 対話文
3 説明文 4 説明文 長文の語数 約3000語
※形式は昨年とほぼ同じ

講評

- 文章量が多い。速読の練習を積んでおく必要がある。
「内容一致」問題が配点が高い。過去問で練習を積むこと。
1 BのQ2の正答率が低い。単語スペルミスや冠詞の付け忘れなどに注意。
2 対話文 日本とインドネシアの高校生が、海の環境問題について話し合う
問4は動詞を適切な形に変形しなければならないため、差がついた。
3 説明文 小鳥やアリなどの動物のコミュニケーションについて
10択の選択肢問題もあり、解答に時間がかかる。
消去法に頼らない読解力が必要。仮定法の知識も要求された。
4 説明文 ボスボラス海峡周辺の交通状況について
イラストは本文を理解するためのヒントとして考えるとよい。
西高の英語で高得点をとるには「スピード」と「正確さ」が要求される。
過去問等を通じて、多くの英文を読みこみ、速読力を付けることが要求される。

※網掛けが濃い設問は記述の設問です。

難易度の標記

- A: 易しい(全問正解したい) 目安→正答率80%以上
B: 標準(落とせない) 目安→正答率79~60%
C: やや難問(合否を分ける問題) 目安→正答率59~40%
D: 難問(1問でも出来れば良し) 目安→正答率39~11%
E: 超難問(できなくても気にしない) 目安→正答率10%以下

2025目標点 英数国160+理社170=330
目標内申 62/65